

【大会特別規則】

2016.8.23

1. 大会要項“6.大会競技規則 (4)”を以下の通り訂正する

赤字：変更部分

a. (4) スタートについては、**1分**ごとスタートする。スタート台を使用する。選手の随行車両は追走できない。

2. ゼッケンについて

a.タイムトライアルについてはプレートゼッケンは装着不要。

3. ニュートラルサービス

a.本大会では「MAVIC」「SHIMANO」によるニュートラルサービス（共通機材の提供）を実施します。

4. 提供機材

a.同じチーム内でのみ許容されます。また、機材補給場所はコース上1か所設定します。

詳細は監督会議時にお知らせいたします。

b.機材補給スタッフは、チームアテンダント有資格者が望ましい。

5. 対面通行

a.コース上の対面通行区間における反対走行レーンへの侵入は違反行為とみなし、ペナルティーの対象となります。十分留意ください。

6. 出走準備/バイクチェック

a.出走確認のサインシートはありません。

b.出走予定時刻の15分前までに出走できる状態でバイクチェックを受けてください。15分前を過ぎた場合でもバイクチェックを受けられますが、混雑により出走予定時刻に間に合わないこともありますのでご注意ください。

c.バイクチェックを受けた後はスタートエリアから離れることを認めません。離れたと判断された場合、再度バイクチェックを受けてください。出走時刻に間に合わない場合がありますので十分に留意ください。

7. 出走時刻遅れ

a.出走予定時刻に遅れた場合も出走は可能です。ただし、必ずバイクチェックを受けスタートラインで審判員の指示のもとスタートをするようにしてください。なお、タイムは所定の出走予定時刻から計測を開始します。

9. 補給

a.コース上における補給は認めません。

チーフコミッサー
岡和田 真治
以上